

IT/IoT/AI 活用と管理にむけ医薬品製造工場特有の課題にどう取り組むべきか！？



医薬品製造工場における IoT・AI活用事例「規格逸脱予防」「予防保全・保守」と CSVとの関連を含めた関連設備管理【WEBセミナー:アーカイブ受講対応セミナー】



《最新規制を考慮した具体的な進め方・残留限度値設定の考え方とは》

日時	2020年8月28日(金) 10:30~16:55	会場	東京・大田区平和島 東京流通センター 2F 第3会議室
受講料	55,000円 ⇒S&T会員 52,250円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体50,000円+税5,000円 会員:本体47,500円+税4,750円)		資料・昼食付

第1部 10:30~12:00 『医薬品製造におけるIT/IoT/AIの活用事例 ~製造における規格逸脱(OSS)を予防のためのIT/IoT/AI 活用』

講師 ビジネスエンジニアリング(株) ソリューション事業本部 SCMソリューション第1本部 本部長 志村 健二 氏

近年のバイオ医薬品の台頭やジェネリックの拡大より、医薬品製造は複雑化・多様化しており、そのため医薬品の品質管理は最重要な経営課題である。製造における規格逸脱(OSS)を予防のためのIT/IoT/AI 活用は非常に有効であり、本講演ではそれらのテクノロジーと活用事例を紹介する。

- プログラム**
- | | | |
|-------------|---------------------|------------------------------------|
| 1. 医薬品業界の特徴 | 3. IT/IoT/AIの取り組み概要 | 5. 医薬品製造のデータ活用のまとめ |
| 2. 医薬品製造の課題 | 4. IT/IoT/AIの事例紹介 | <input type="checkbox"/> 質疑応答・名刺交換 |

第2部 12:40~14:10 『医薬品製造設備におけるIoT/ICT技術を活用した予防保全・保守』

講師 富士フィルムエンジニアリング(株) 技術企画・開発事業部 テクニカルアドバイザー 石野 昌裕 氏

私共は、設備の安定稼働のため、整備周期を基準とした予防保全をベースに、設備診断/日常点検の技術を強化し、適切な保全を目指してきた。活動のターゲットは、当初、原薬製造工程やバッチプロセス等の連続系生産設備であり、製剤工程に代表される加工工程には、そのまま適用することが難しい。このため、現在、製剤工程にも適用するため、今まで開発してきた保全技術やIoT/ICT技術の改善に取り組んでいる。本講座では、この取り組みの中での検討内容、また、現在進めている活動について紹介する。

- プログラム**
- | | | |
|-----------------------|-------------------------|------------------------------------|
| 1. 生産活動における見える化の推進 | 4. 富士フィルムの保全改革活動の実践 | 7. 設備診断情報活用の課題 |
| 2. 製薬工程系生産設備における保全の特徴 | 5. 保全活動におけるIoT/ICT技術の活用 | 8. まとめ |
| 3. 富士フィルムの保全改革活動の考え方 | 6. 製剤工程系生産設備における保全の特徴 | <input type="checkbox"/> 質疑応答・名刺交換 |

第3部 14:25~16:55 『CSVとの関連を含めた医薬品ラボ・製造領域におけるデバイス、ネットワークなどのIoT関連設備管理』

講師 武田テバファーマ(株) 品質統括部 CS-QA課 課長 合津 文雄 氏

- プログラム**
- | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. データ・インテグリティの確保と課題 | 4.1 バリデーションとは | 4.4 IoTシステムのCSVの課題 |
| 2. 電子化システムのプロセスと課題 | 4.2 コンピュータ化システムバリデーションに関するガイドライン | 4.5 コンピュータ化システムの要件の整理 |
| 3. 電子記録、電子データ管理 | 4.3 バリデーションと要件 | 5. データ完全性管理 |
| 4. IoTにおけるコンピュータ化システムバリデーションの考え方 | 4.3 システムバリデーションの実際 | 6. CSVとデータ・インテグリティ |
| | | <input type="checkbox"/> 質疑応答・名刺交換 |

【テレワーク応援キャンペーン(1名受講)】【Live配信/WEBセミナー受講限定】 1名申込みの場合: 受講料(定価: 35,200円/S&T会員 33,440円) このセミナーは【会場での受講】の他に、【WEBセミナー(撮影した動画)】でのご受講が可能です。詳細はホームページをご確認ください。

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の27,500円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限り。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C200813 (医薬品製造工場IoT・AI)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内

E-mail希望・登録済み } S&T会員価格を
 郵送希望・登録済み } 適用いたします。
 希望しない } (E-mailアドレス必須)

お支払方法

銀行振込 (振込予定日 月 日)
 当日現金払い

通信欄

●受講料について
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
http://www.science-t.com